



/2021.3

発行：日野市国際交流協会

Hino City International Friendship Association (HIFA)  
東京都日野市日野本町 1-6-2 日野市生活・保健センター 4階

## 「after コロナ」を そうぞう しよう

かいちょう みやざき ひろやす

2020ねん 2がつ から はじまった「with コロナ」の  
せいかつ。HIFAも さまざまな へんかをもとめられました。  
ひととひとの あいだに とうめいの パネルを たてたり、  
リモートで にほんごきょうしつや こうりゅう イベントを  
したり、かいいんの みなさんは、さまざまな くふうをして、  
かつどうをつづけてきました。



どりよくをつづけて きた かいいんの みなさんや、  
かんきょうをととのえてくれた じむきょくの みなさんに ころから かんしゃ します。  
マスクをつけて、きよりを とって、なるべく ひとに あわない「with コロナ」の  
せいかつも いつかは おわりが きます。にっぽんでも ワクチンの せっしゅが はじまり、  
せかいじゅうで くすりの かいはつが すすんで います。いちど とまって しまった  
グローバルゼーションも かならず また うごきだす ときが きます。すくなく なって  
しまった HIFAの かいいんも きつと もどって くる でしょう。

「after コロナ」は どのような しゃかいに なっているのか、そのときに どのような HIFA  
であれば おおくの ひとによろこんで もらえるのか。いまから みなさんと  
いっしょに かんがえて、できる ことから はじめて いきたいと おもいます。

「with コロナ」で たちどまった おかげで、オンラインなどの あたらしい ほうほうも  
てに いれました。また、ひのしちょうのおおつぼ ふゆひこさんが、ひのしない ぜんぶの  
いえに くばる こうほうしの なかで、「がいこくじんの かたへの にほんごきょういくの  
ひつようせい」について くわしく かいて くださる など、ひのしも「たぶんかきょうせい」  
に むけて まえむきな しせいを うちだして います。

にっぽんや わたしたちが すむ ちいきが、より せいちょうし、より すみやすい ほうこうに  
はってんして いく ためには、さまざまな ぶんかをもった ひとびとが、いっしょに いきて  
まじりあう ことが ひつよう です。「ダイバーシティ (たようせい) が しゃかいの  
イノベーション (へんかく) を うみだす」のです。「after コロナ」を そうぞうしながら、い  
っしょに かいてきに いきて いくため、かつどうをつづけて いきましょう。

今年度は、コロナ禍で中止したイベントもありました。

みんなで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を一番に考え、活動した令和2年度の活動の記録です。

新型コロナウイルスが広がらないように、4月の定期総会は初めて書面審査でやりました。

できるだけ対面にならないように、リモート（ZOOM）のやり方を勉強しました。第1回理事会は、5月にリモート（ZOOM）でやりました。その時、6月末まで対面での活動をおやすみして、新型コロナウイルスが広がらないようにしました。換気、消毒、ソーシャルディスタンス等、考えることはたくさんありました。対応策を考え、準備をして、7月から活動を再開しました。みんなで、手づくりのビニールスクリーンをたくさん作りました。

このころから一人でも多くの人が安全に会議やイベントに参加できるように、詳しい会員さんによる、リモートの使い方ミニセミナーもはじまりました。

2021年1月にまた緊急事態宣言がでて、協会の活動は会議も学習もイベントも、ほぼリモートになりました。



### 日本語教室

7月に日本語教室の授業を再開しました。年が明けてからはリモート中心の授業になりました。



そのほか、日本語学習支援ボランティア向け研修会を7回、新規ボランティア向けオリエンテーション3回、ボランティア同士の語らいの場としてにほんごサロン2回、開催しました。



### 協力活動

小学校での国際理解教育を2回リモートで行いました。  
日野第八小学校 六年生                      日野第八小学校 たちばな学級



### 広報活動

協会機関紙グローバルエコー59号を3月に発行しました。協会の情報をより分かりやすく発信するため、ホームページをリニューアルしました。是非ご覧ください。

新しいホームページ⇒<https://hifa-info.org/>



みなさんが新しい友達を作ったり、いろいろな文化を知ったりできるように、  
たくさんの交流イベントを工夫して行いました♪

ひがえ  
日帰りツアー

ちょうふしじんだいじ  
【調布市深大寺】(10/4)



えつ  
みんなで絵付けをしています。

せかい りょうり  
世界の料理

かいさい  
【Zoom開催】(10/25)



りょうり しょうかい  
タイやインドの料理を紹介しました。

たの あき やがいかつどう  
楽しい秋の野外活動♪

たちかわしょうわきねんこうえん  
【立川市昭和記念公園】(11/8)



そと おも からだ うご  
外で思いきり体を動かしました。

イヤードパーティー

かいさい  
【Zoom開催】(12/20)



きょうわこく ぶんか まな  
ガボン共和国の文化を学びました。

ホームビジット

かいさい  
【Zoom開催】(1/25)



りょうり しょうかい  
おせち料理などの紹介がありました。

にほんぶんか たいけん さどうたいけん  
日本文化体験 (茶道体験)

かいさい  
【Zoom開催】(2/27)



じっさい ちゃ  
みんなで実際にお茶をたてました。

リモートで国際交流しよう♪」Zoom開催】(7/4) も開催されました。

これからもみなさんといっしょにイベントを作って、楽しく交流していきたいと思ひます。  
よろしくお願ひします♪

たぶんかきょうせいすいしんかつどう  
多文化共生推進活動

ことし かい けんしゅうかい こうえんかい  
今年は8回の研修会/講演会と3回の「みんなのおはなし♥カフェ」

を開催しました。「みんなのおはなし♥カフェ」では日本で暮らす外国人が抱える疑問や悩みを話すことができます。イベント中は、できるだけ「やさしいにほんご」で話すようにして、日本人と外国人との交流や双方の理解を深めることを目指しています。



3回目の「みんなのおはなし♥カフェ」に参加したメリーさんが、自己紹介の時間に話した「協会の活動に参加した感想」をご紹介します。

メリーさん（インド出身）はコロナ禍の2020年7月に入会され、協会活動に参加しています。



はじめて2018年、出張で日本に、友達と一緒にきました。

2019年結婚して、西国分寺に住んだ時は、ひとりでさみしくなりました。

夫は、朝7時に家を出て、夜中の11時、12時に帰ってきます。

その間ひとりで待っていて、インドの家族と電話をして過ごしていました。

家のとなりにだれが住んでいるかも知りませんでした。

困った時、誰に助けをもらうかもわかりませんでした。

昨年3月、日野市に引っ越しました。いろいろな仕事をさがしましたが、新型コロナウイルスのために見つかりませんでした。

それで、日本語を勉強しようと思ってHIFAの日本語教室に入りました。

でもまだ不安でした。HIFAの「おはなし♥カフェ」に参加した時、参加していた外国人にアドバイスをもらいました。そのアドバイスは「となりの人にあいさつをしなさい」ということです。それでアパートのとなりの人にあいさつをして友達になりました。それからインドのあまいお菓子とスナックを作って、あげました。カブトムシが出てきた時やガスの点検の人が来た時は、日本語教室の先生や近所の友達に電話などで助けをもらいました。HIFAや近所の友達と誕生日、クリスマスとニューイヤーパーティを楽しみました。

それから交流部が野外活動やってくれました。でも大雨で中止になってがっかりしました。

でもその2週間後、交流活動で深大寺植物園にいて、たくさんともだちができました。

秋には野外活動で昭和記念公園に、私が行ったとき、先生たちと、HIFAの会長さんとHIFAの友達と楽しく遊びました。

そのあと、いろいろなオンラインのイベントにも参加しました。

「世界の料理」というイベントではYouTube Channelでインドの料理を作って紹介しました。

ほかにも小学生にオンラインでインドの紹介をしました。あとで小学生からお礼の手紙をもらってとてもうれしかったです。

このようにして、私には今、たくさんの友達ができました。



メリーさん（左）